

同窓生

高橋 渚生さん (Jonathan)
高森 42回生

私は5歳の時に明泉幼稚園に入園し、ハイスクールまで約12年間通いました。12年の間、多くの人と出会い、様々な体験をすることができました。幼稚園の時は、明泉の自然の中で友達と楽しく遊んだことを覚えています。幼稚園とフレンドクラブでの様々なイベントは、今でも鮮明に記憶に残っています。家族や友達と作った最高の思い出であり、すべてが今の自分に繋がっていると思います。



高校のバスケットボールクラブのチームメイトと一緒に (前列左から2番目)

ボランティア活動

新型コロナウィルスの感染拡大で、大学生も学業や生活面で大きな影響を受けています。4月に関東の大学に進学した高森プリミアスクール1回生の3人は、大学の授業がオンラインであったことから、仙台の自宅にとどまって大学生活をスタートしました。そのような中、エレメンタリー生の英語の勉強を見てくれたり、フレンドクラブ生と一緒に遊んでくれたり、ボランティアとして後輩のために活動してくれました。

「英語を活かした仕事をしたい (Amber)」、「CAになりたい (Beth)」、「世界の人人々に日本を知ってもらえるような仕事をしたい (Eddie)」というそれぞれの夢に向かって、元気に大学での勉強に励んでほしいですね。



高校のバスケットボールクラブのチームメイトと一緒に (前列左から2番目)

私は昨年7月から今年6月まで、アメリカのモンタナ州に留学していました。モンタナ州は日本よりも面積が大きい州です。自然が豊かで、世界遺産や国立公園がたくさんあります。留学中はホストファミリーとその大自然を満喫し、学校生活では勉強やスポーツを楽しむことができました。同時に、アメリカの文化もたくさん学べたと思います。

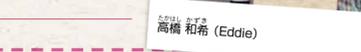
また、新型コロナウィルスの流行は、留学生活にも影響を与えました。学校もオンライン授業に切り替えられ、所属していた陸上やバスケットボールのクラブも活動が中止になってしまいました。そのような中でも、ホストファミリーと私はその時間を活かして自分達にできることをしました。例えば、地域



近江 彩歩 (Amber)



伊藤 さくら (Beth)



高橋 和希 (Eddie)



ステーション学習をサポート

に住んでいる経済的に苦しい人々のために、スーパーと協力して食料の配布をしました。また、ホストマザーが経営する美容室を利用して、キャンディショップを開設しました。このような経験を通して、地域のことをもっと深く理解できたと思います。

この1年間、多くの人々に助けられ、支えられた1年でした。どんな時でも楽しんで、新しいチャレンジをすればするほど素晴らしい人々に出会うことができました。私の留学を楽しく最高の経験にしてくれたホストファミリーや友達、明泉の先生方、そして家族に感謝しています。後輩の皆さんにも、周りの人を大切にしながら新しいチャレンジをしてほしいです。



伊藤 さくら (Beth)



高橋 和希 (Eddie)

Bible verse

聖書
マタイの福音書 5章5-9節

このシリーズでは、私たちの生きる意味について、聖書がどう教えているのかを考えています。今回は人間の罪の結果について書きましたが、今回はそのような人間に対する神の愛についてです。

神の愛と救い

私達人間には、大きな問題が2つあります。1つ目は「罪」の問題です。私達は生まれつき罪の性質を持っており、神様から心が離れ、誰に教えられなくても悪を行う傾向があります。また、その罪ゆえに、神様との交わりを持つことができなくなっています。2つ目は「死」の問題です。人間は罪の結果として必ず死ぬことを定められ、死んだ後で神様の裁きを受けると聖書に書いてあります。この2つの問題は、自分の方では解決できないものです。しかし、神様は私達を憐れんで、この2つの問題に解決（救いの道）を備えてくださいました。

神の独り子、イエス様
神様は、自分の独り子イエス様を人間としてこの世に送ってくださいました。処女であるマリヤが身ごもり、男の子を生みました。イザヤという人が、イエス様の誕生の700年以上も前に、そのことについて予言していました。

それゆえ、主は自ら、あなたがたに一つのしるしを与えられる。見よ、処女が身ごもっている。そして男の子を産み、その名をインマヌエルと呼ぶ。(※主がわれらと共におられるという意味)
<イザヤ書 7:14>

イエス様は、30歳になってから十字架にかけられるまでの3年間という短い期間、現在のイスラエル

聖書
マタイの福音書 5章5-9節

地方を歩き回り、人々に教え、また力強い奇跡を行いました。

「人の生きる意味」に関する聖書の教え

これは、イエス様が宣教を始められたときに語った言葉です。「福音」とは、神の救いの良い知らせのことです。

彼は私たちの背きのために刺され、私たちの咎のために砕かれたのだ。彼への怒らしめが私たちに平安をもたらし、その打ち傷のゆえに、私たちは癒やされた。私たちはみな、羊のようにさまよい、それぞれ自分勝手な道に向かって行った。しかし、主は私たちすべての者の咎を彼に負わせた。
<イザヤ書 53:5-6>

イエス様は、30歳になってから十字架にかけられるまでの3年間という短い期間、現在のイスラエル

聖書
マタイの福音書 5章5-9節

地方を歩き回り、人々に教え、また力強い奇跡を行いました。

「人の生きる意味」に関する聖書の教え

これは、イエス様が宣教を始められたときに語った言葉です。「福音」とは、神の救いの良い知らせのことです。

彼は私たちの背きのために刺され、私たちの咎のために砕かれたのだ。彼への怒らしめが私たちに平安をもたらし、その打ち傷のゆえに、私たちは癒やされた。私たちはみな、羊のようにさまよい、それぞれ自分勝手な道に向かって行った。しかし、主は私たちすべての者の咎を彼に負わせた。
<イザヤ書 53:5-6>

イエス様は、30歳になってから十字架にかけられるまでの3年間という短い期間、現在のイスラエル

聖書
マタイの福音書 5章5-9節

地方を歩き回り、人々に教え、また力強い奇跡を行いました。

「人の生きる意味」に関する聖書の教え

これは、イエス様が宣教を始められたときに語った言葉です。「福音」とは、神の救いの良い知らせのことです。

彼は私たちの背きのために刺され、私たちの咎のために砕かれたのだ。彼への怒らしめが私たちに平安をもたらし、その打ち傷のゆえに、私たちは癒やされた。私たちはみな、羊のようにさまよい、それぞれ自分勝手な道に向かって行った。しかし、主は私たちすべての者の咎を彼に負わせた。
<イザヤ書 53:5-6>

イエス様は、30歳になってから十字架にかけられるまでの3年間という短い期間、現在のイスラエル

聖書
マタイの福音書 5章5-9節

地方を歩き回り、人々に教え、また力強い奇跡を行いました。

「人の生きる意味」に関する聖書の教え

これは、イエス様が宣教を始められたときに語った言葉です。「福音」とは、神の救いの良い知らせのことです。

彼は私たちの背きのために刺され、私たちの咎のために砕かれたのだ。彼への怒らしめが私たちに平安をもたらし、その打ち傷のゆえに、私たちは癒やされた。私たちはみな、羊のようにさまよい、それぞれ自分勝手な道に向かって行った。しかし、主は私たちすべての者の咎を彼に負わせた。
<イザヤ書 53:5-6>

イエス様は、30歳になってから十字架にかけられるまでの3年間という短い期間、現在のイスラエル

聖書
マタイの福音書 5章5-9節

地方を歩き回り、人々に教え、また力強い奇跡を行いました。

「人の生きる意味」に関する聖書の教え

これは、イエス様が宣教を始められたときに語った言葉です。「福音」とは、神の救いの良い知らせのことです。

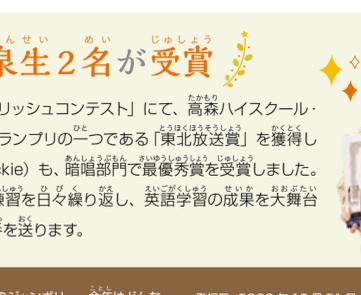
彼は私たちの背きのために刺され、私たちの咎のために砕かれたのだ。彼への怒らしめが私たちに平安をもたらし、その打ち傷のゆえに、私たちは癒やされた。私たちはみな、羊のようにさまよい、それぞれ自分勝手な道に向かって行った。しかし、主は私たちすべての者の咎を彼に負わせた。
<イザヤ書 53:5-6>

イエス様は、30歳になってから十字架にかけられるまでの3年間という短い期間、現在のイスラエル



英語のコンテストで明泉生2名が受賞

9月に開催された「第9回ウルスラ英語イングリッシュコンテスト」にて、高森ハイスクール・文法クラスに通う井上美香さん (Melinda) がグランプリの一つである「東北放送賞」を獲得しました。また、プリミアG4の木村壽結さん (Jackie) も、合唱部門で最優秀賞を受賞しました。学校と明泉に通いながらコンテストに向けた練習を日々繰り返し、英語学習の成果を大舞台で発揮した2名の明泉生をたたえ、心からの拍手を送ります。



井上さん (Melinda) 木村さん (Jackie)



たき火の落ち葉拾い

芋ほり

The blessings of autumn!

保育・授業や行事が

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け始めて約8ヶ月。

そのような中、子供達の輝く笑顔とはじけるような笑い声はかけがえのない宝物であり、先生達の元気でエネルギーのもとになっています。

感染防止にしっかり取り組みつつ、2学期の行事をできるかぎり実施し、

子供達がクラスメートと心を交わし学び合える時間を過ごせるよう努めてまいります。

父親参観日



ジャンボリー



食事に感謝しながら 元気な心と体を作りましょう!

A healthy mind in a healthy body

皆さんは、いろいろな食べ物をバランスよく食べていますか？初めて食べたときの苦みや臭い、歯ざわりをきっかけに、苦手と感じる食べ物が1つはあるもの。でも、これから大きくなっていく皆さんには、カルシウム、ビタミン、タンパク質、ミネラルなど必要な栄養がたくさんあります。

例えば、ピーマンが苦手なら同じ栄養素を含む別な食材にチャレンジしたり、ビタミンが自分の体にどんな働きをしてくれるのかを調べ、その必要性を理解したりするのもいいでしょう。

また、聖書には「神が造られた物はみな良い物で、感謝して受けるとき、捨てべきものは一つありません。」(テモテへの手紙第一4章4節)とあります。食べ物を与えてくださる神様に感謝しながら、清々しい気候で食欲の進む秋を楽しんでください。



新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着いた状況にあれば、11月に幼稚園・プリマキナーガーデンで感謝祭を開催し、みんなでカレーを食べます。

※今年度はクラスマザーさんによっていただくのではなく、業者製造によるカレーを提供します。



フレンズ・スクエアが 勉強と語らいの場に

ハイスクール・文法クラスの生徒が集っています

夜には昼とまた違った風情の感じられるフレンズ・スクエア。温かく灯った明かりの下、エントランス横のラウンジでは、ハイスクールや文法クラスの生徒が授業までの間に宿題をしたり友達と楽しそうにおしゃべりをする姿が見られます。職員室と外を歩き来ている先生達と言葉を交わすひとときも。幼稚園と一緒に過ごした仲間が、大きくなってからもこうして同じ時間を共有する場として、フレンズ・スクエアがますます活用されることを期待しています。

FIT KIDS 明泉の課外体育プログラム「FitKids」がスタート

ニュースレター春号では、子供達に体育を教える専任講師2名をお迎えしたことをお知らせしましたが、7月から課外体育の授業も始まりました。リズムジャンプやエリプセンスなど体と運動能力の発達を促す活動に、子供達は楽しく一生懸命取り組んでいます。



そしてこのたび、「元気で心身の調和のとれた子供を育む」というコンセプトを表す名称「FitKids (フィットキッズ)」とロゴも完成しました。「Fit」には、「Fun (楽しい)」「Inspired (刺激を受ける)」「Training for Kids (子供に特化したトレーニングプログラム)」という意味も込めています。また、「Fit」は運動する中でのさ

まざまな「気づき」や、「今までできなかったことができたよ!」という子供の「驚き」と、その成長を見た保護者の「驚き」を表現しています。定員を大きく上回る申し込みがあったため、来年度に向けてクラスを増設することも検討しつつ、明泉の体育プログラムをさらに発展させてまいります。



リズムジャンプ



エリプセンス

エリプセンスは、「遊びながら学ぶ」をコンセプトにスポーツメーカーのミズノが開発・販売している体育用具で、子供達の投力や握力、腕力を伸ばすためにFitKidsの活動に取り入れています。「エリプス(Ellipse)」は楕円を意味し、表面に突起があつて小さい手でも握ったり投げたりしやすいボールです。



音楽のビートに合わせてラインを跳びながら楽しくステップを踏むことで、様々なスポーツの基礎として求められる「リズム感」を高めます。



片山さつき氏が 園を視察

9月29日、参議院議員で元内閣府特命担当大臣の片山さつき氏が、明泉の同窓生で宮城県議会議員の庄田圭佑氏(丸山23回生 Richard)と共に幼児教育の現場視察のため来園されました。自由民主党の幼児教育議員連盟にも参加されており、園の幼児教育の現場を見て、感銘を受けておられました。

片山さつき参議院議員と 庄田圭佑議員(中央)



先生達はどんな仕事をしているのかな? Part 1

明泉のお仕事紹介 運転部

事務部、運転部、施設部、総務部など、園では保育や英語の先生以外にもたくさんの先生が働いています。それらの先生達の仕事をのぞいてみましょう!秋号では運転部をご紹介します。



幼稚園や小学生の小さなお子様を乗せて運行していますので、とにかく安全運転に集中し、無事に園や各バス停にお届けすることを心掛けております。加えて、園バスに乗ることが楽しみにいただければ、子供達にとって快適な空間づくりも私達の役目だと思っています。

丸山運転部主任 渡邊雄一



幼稚園に始まり、長ければ高校生になるまで、長い年月にわたって子供達の健やかな成長を見られることが喜びです。高森運転部主任 平野智

運転の先生の一日

園のバスは朝早くから夜まで、そして行事があれば日曜・祝日も運行するため、先生達は交代勤務で働いています。運転部の一日は朝7時に始まります。

- 7:00 ◀ 出勤。バス点検と運行準備
- 7:25 ◀ 幼稚園・プリマキナーガーデンの子供達を迎えに出発
- 9:25 ◀ 園到着後、バスの清掃
◀ 行事の日は臨時運行に出発
- 13:00 ◀ 幼稚園・プリマキナーガーデンの降園準備
- 13:50 ◀ 降園のバス出発
- ◀ 終了後はフレンドクラブ・プリマエメンタリーの子供達を迎えに出発
- 19:00 ◀ 降園のバス出発
◀ 運行終了後、業務終了

